

VOICE

【ヴォイス】

Vol. **12**
2015 AUTUMN・WINTER
November・December・January・February

VOICE
特集

ナースコールより早く患者さまの要望を察知し、
「先取り看護」で快適な療養環境をつくる 看護部



Message / From 各部署・各階の看護師長
クローズアップ / 下肢静脈瘤
お薬なんでもQ&A
RELAY MESSAGE / 虫歯について
From 高精度放射線治療センター
連携クリニック / 佐々医院・医療法人 三愛会 中山整形外科
My OFF Time / 研修医 野口 裕介医師
ほっ…Time / Happy Recipe「大根と豚肉の煮物」
おすすめ本・お店

INFORMATION

Tane General Hospital

ナースコールより早く患者さまの要望を察知し、先取り看護で快適な療養環境をつくる 看護部

24時間救急指定病院、災害拠点病院、大阪府がん診療拠点病院、さらに緩和ケア病棟を設けるなど、地域医療における様々な役割を果たす多根総合病院。その中心となるのはもちろん医師ですが、看護師の存在もなくてはならないものです。今回は看護師にスポットを当て、看護部の大崎和子看護部長、富山洋子副看護部長、医療安全管理者の福重恵看護師長、感染管理認定看護師の宮崎正寛看護主任にお話をうかがいました。

医療安全管理と感染管理の取り組みについて教えてください

福重看護師長(以下福重) 今年の4月から医療安全管理室に配属されました。業務内容は患者さまに安全な医療を提供すると同時に、スタッフにとっても安心して働ける環境を構築することです。事案が発生した際はインシデントレポートをもとに患者さまと現場のスタッフに確認し、以後同様の事案が起こらないよう未然に防ぐのが私の役割です。看護師は病院職員の中で一番人数が多い職種ですから、



MEGUMI FUKUSHIGE

病院を良くするも悪くするも看護師の質が大きく影響すると言えるでしょう。良い病院づくりのためにも、一つひとつの事案に丁寧に対応するよう努めています。
宮崎看護主任(以下宮崎) 感染管理は病院内全てが対象になるため、様々な部署と横断的に関わりながら患者さまとご家族、そしてスタッフも含めて感染症から守るのが私の仕事です。例えばインフルエンザに関しては、検査科を訪ねて常に検体をチェックしてインフルエンザが増えていないかを確認し、インフルエンザが流行する前



HIROKO TOMIYAMA

に対策を講じます。また感染を防ぐ基本的な手段である手指衛生に関しては、一年に1度全職員を対象に「手洗い」の技術チェックを行っています。さらに擦式アルコール製剤の使用量を個別にデータをとり、使用量が少ないスタッフに対しては個別指導を行っています。医療安全管理とオーバーラップしますが、病室内を清潔に保つだけでなく床に物品を置かないようにして事故を防ぐなど、病室の環境整備についても管理・指導を行っています。
富山副看護部長(以下富山) 入院中の患者さまにとっては、ベッド周囲だけが生活環境になります。その狭い環境をいかに整えるかが感染や事故の予防につながり、さらには快適に過ごせるかどうかにも大きく関わります。
福重 おむつを目に見える場所に放置していると、この人はおむつを使っていますと周りに知らせているようなもの。ロッカーに仕舞うなどして患者さまのプライバシーを守り、

快適に過ごせる療養環境をつくるのも私たちの役割の一つです。

快適な療養環境づくりについて他どのような取り組みをしていますか？

大崎看護部長(以下大崎) 看護師がベッドサイドに居る時間をできるだけ増やし、ナースコールを減らすよう取り組んでいます。ナースコールが鳴るといことは、看護師がそばに居ないということ。つまり患者さまの要望、叫びに看護師が気づけなかったということ。電子カルテの入力はベッドサイドでもできますし、処置や薬の管理を工夫すればベッドサイドを離れることは少なくなるはず。処置が終わったら病室を離れてスタッフステーションに戻るのではなく、ベッドの近くで仕事をできるようにすれば、患者さまのそばにいる時間を増やすことができます。点滴なら落ち切る時間が決まっているので呼ばれる前に取り替えに行くことができますし、個人によって異なる排泄のパターンを把握しておけば、そろそろ呼ばれるかもというタイミングでベッドサイドに行くことも



KAZUKO OOSAKI

できます。転落・転倒の原因として一番多いのが、患者さまが一人で排泄に行こうとしてベッドを下りる時。排泄のパターンを知ることが、ナースコールを減らすだけでなく事故防止にもつながります。こうした先取り看護ができるよう取り組んでいます。
富山 病棟によってナースコールが多い時間帯やパターンがあつて、それぞれの病棟の特徴が表れています。そのデータを分析し可視化することで、どんな看護が求められているかが見えてきます。はつきりとした目標が見えることで、看護師のモチベーションも高まり、より良い看護に反映されると考えています。

看護師のモチベーションと実力アップのために取り組んでいることは？

富山 今年度から新人、ベテランを問わず全員が9日間の長期休暇を取得できるようにしました。また不必要な時間外労働を減らすよう努め、看護師のワークライフバランスがとれるよう取り組んでいます。教育にも力を注ぎ、1年目から5年目の看護師に経験年数に応じた教育プログラムを適用するほか、6年目以降もそれぞれが目標を見つけられるよう、個人の努力を組織として後押しするシステムになっています。

大崎 結婚や出産などのライフイベントを機に退職してしまう看護師も多いですが、自分の目標を見つけられれば仕事に対するモチベーションを持ち続けられるはず。ゆくゆくは認定看護師への道も開けるようバックアップし、それぞれの努力を応援しながら組織と



MASAHIRO MIYAZAKI

しての実力をつける。これも患者さまにより良い看護を提供するための取り組みの一つです。
多根総合病院に通院・入院されている皆様にメッセージをお願いします
大崎 亀の甲羅が3つ集まった形を表す、きつこう会のロゴマークには、病院とその職員で地域の発展に貢献するという想いが込められています。その実現のため、地域の患者さまを想い、様々な取り組みに邁進したいと思っています。また看護師として「あの医師がいるからこの病院に通いたい」だけでなく、「あの看護師がいるから」と思っていただけけるよう、プロフェッショナルで頼りにされる看護師が育つよう努めてまいります。

待合いセミナー

生活の中で役立つ、医療にまつわる豆知識を伝えるセミナーです。月々金曜の11時から15分間、夏場なら熱中症予防や、変わったところでは緩和ケア認定看護師による「悔いのない人生の終わり方」など、毎回違ったテーマでお話しているのをごぜひご参加ください。待ち時間を、有意義に過ごしていただけるはずです。

クローズアップ

Close up!

か し じょう みゃくりゅう 下肢静脈瘤って何？ 怖い病気なの？



外科医長
山口 拓也 Takuya Yamaguchi

静脈瘤とは、静脈がやや青く、こぶ状にふくれているもので、ひざ付近やふくらはぎなどに出現するのが下肢静脈瘤です。どうしてそのようなことが起こるのでしょうか？

実は、静脈には血管の内側の壁に弁が、ちょうど竹の節のように何力所もあり、一方向にしか流れないようになっています（動脈には弁はありません）。足の静脈の血液は心臓に戻る方向に流れます。つまり立った状態では重力に逆らって下から上に流れることとなります。そのために一旦上がった血液が下に落ちていかないようにブロックするのが弁の役割なのです。この弁がうまく機能しなくなるのが下肢静脈瘤の主な原因の一つですが、ではなぜ機能しなくなるのでしょうか？

原因は未だ不明な点が多いのですが、患者さまのなかで圧倒的に多いのが、立ち仕事の方です。やはり重力で体全体の水分が下の方にたまってしまっているのですが、血液も同様に下肢の静脈にとどまるために、静脈がふくらんで弁が閉まりきらず、上から下に逆流してしまうのです。他に妊婦の方も比較的多いです。これは静脈血が足から心臓に戻る途中で、非常に大きくなった子宮が障害物となって静脈を圧迫するために、血液が下腹部以下に滞ることが原因です。ですので、妊婦の場合は下肢静脈瘤に限らず、痔核（いぼ痔）もよく出現しますが、出産後にはどちらも元に戻る事がほとんどです。つまり、弁の機能が悪くなる原因は、血流が滞って血管が拡張するため弁が閉まりきらなくなる事なのです。そして少しでも逆流があると、徐々に逆

流の量は増え、さらに血流が滞ることで血管がふくらみ、静脈瘤となるのです。自覚される症状としては、血管のふくらみ以外に、足のむくみ、だるさ、こむら返り、足のほてり、痛みなどで、さらにひどくなると、すねのあたりが茶色く変色したり、皮がめくれて潰瘍かいようになったりします。

なんだか怖い病気のように思われていますが、不思議なことにひどい静脈瘤があっても、まったく自覚症状なく一生を過ごされる方も実はかなりおられます。血液の逆流があるからといって、必ずしも症状が出現するわけではなく、必ずしも治療が必要となるわけでもないのです。また仮に治療が必要となる場合や、静脈瘤が破裂しても、命にかかわることはほとんどないため、焦る必要はなく、ご自分の都合に合わせて治療のタイミングを決めることができます（動脈瘤とは全く違う病態です）。

手術などの大きな治療に抵抗がある方の場合は、まずは弾性ストッキングという加圧のストッキングで経過を見てみることも可能です。実際、手術を受けるつもりでいたけれど、弾性ストッキングの効果が非常に高いので、手術が不要になる患者さまもおられます。少し履きにくいのが難点ですが、むくみやだるさも軽減できます。

下肢静脈瘤の患者さまはたくさんおられますが、このような正体を知っていただくことで、不安を少しでも和らげることができれば幸いです。それでも不安な場合や治療をご検討の場合は、当院の外科外来、または日帰り手術センター外来に一度ご相談ください。

MESSAGE

From 各部署・各階の看護師長



各部署・各階の看護師長
前列左から、山口孝美、新田恵子、増田知子、川崎いづみ、竹村富士子、後列左から、田中純子、川上玉恵、富永ルミ子、内山小津枝、武内千秋、大西依子、齊藤良子、若佐恵

心・信頼される看護実践を心掛けています。

救急外来

24時間365日救急患者さまを受け入れています。救急外来を受診された患者さまが安心して治療を受けていただけるようスタッフ一丸となって取り組んでいます。

日帰り手術センター

開設から17年。全国でもトップクラスの手術実績があり、全国から来院されています。一人ひとりの患者さまとの出会いを大切に満足度の高い医療を目指しています。

手術室

当院で実施できるすべての手術に24時間365日対応しています。手術室では子供さんを含む患者さまの緊張感を和らげ、安心して手術室に入っていたただけるケアを提供しています。

ICU

内科・外科を問わず手術後や重症、急変された患者さまに24時間いつでも対応させていただき集中治療室です。一日も早く回復されることを目標に安全・安心で強力かつ集中的な看護を提供しています。

7階

私たちは、安心して外科の手術を患者さまが受けることができるように、チーム医療の一員として優しさをモットーに看護を実践しています。

8階

急性期から慢性期までの内科疾患の患

者さまに対し、異常の早期発見・合併症予防に努めながら、患者さまが安心して入院生活を送れるよう看護しています。

9階

9階・HCU病棟は脳血管疾患の患者さまが多く、「安全・安心な看護の提供」を目指し、日々奮闘しています。笑顔をやさず、明るく元気一杯頑張っています。

10階

整形外科・形成外科・耳鼻科の病棟です。私たちは患者さまが安心・満足して療養生活を過ごしていただけるよう、皆で協力し合うことを大切にしており、笑顔で楽しく仕事をしています。

11階

消化器内科を中心とする54床の混合病棟です。内視鏡下による検査・手術が多く行われており、患者さまに安心して検査・手術を受けてもらえるよう日々看護に励んでいます。

12階

主科は泌尿器で、他内科・外科等様々な疾患を含む混合病棟です。また緩和ケアの待機病棟としての役割も担っており、幅広い病期の患者さまの看護を行っています。

緩和

「緩和ケア」「がん性疼痛看護」の認定看護師を含め専門性の高い看護師総勢17名で、患者さまとご家族の思いや希望に寄り添う看護を提供しています。



虫歯について

From 歯科



「毎日、歯磨きをしていますか？」この質問に「はい」と答える方は多いでしょう。ではなぜ、毎日歯磨きをしているのに虫歯になってしまうのでしょうか。今回は虫歯の原因と予防方法についてお話しします。

Ⅱ虫歯の原因Ⅱ

食事をする度に口の中に糖質が入ってきます。その中でもともと口の中に存在する虫歯菌がその糖質を餌としてプラーク(歯垢)



を作り出します。そのプラークから虫歯菌は酸を作り出して歯の表面を解かしていき、これを虫歯と呼びます。表面が解けた歯の穴に虫歯菌が入っていき、さらに内部を解かし続けるので、虫歯はどんどん深くなってしまふのです。

「糖質」は砂糖だけでなく、普通の食事にも含まれています。



Ⅲ虫歯の予防方法Ⅲ

予防の基本は歯磨きです。歯磨きで菌の塊であるプラークを落とすことが

重要になります。しかし、「歯磨き」は歯ブラシで磨くことだけではありません。歯と歯の間は歯ブラシだけでは磨けないので、歯間ブラシやデンタルフロス等を使用して歯の隅々まで綺麗に磨きましょう。

夜寝ている間は、歯を守る唾液の分泌が低下してしまうので虫歯が急激に進行しやすいです。寝る前の歯磨きは特に念入りに行いましょう。



Ⅳ虫歯リスクを下げるためにⅣ

CO₂と呼ばれる初期の虫歯は、唾液

の作用で再石灰化(虫歯の自然修復)が行われます。間食が増えると、いくら間食の度に歯を磨いても再石灰化は間に合わなくなり、虫歯が進行しやすくなります。



ダラダラ食べるのではなく、規則正しい食生活をするように心がけましょう。

Ⅴ早期発見、早期治療Ⅴ

虫歯は進行するほど歯質を削る量や通院回数、治療費等の負担も増えていきます。そうならないためにも毎日のセルフケアと定期的な健診が重要です。



<p>C1</p> <p>虫歯による歯の脱灰がエナメル質にとどまったもの(まれに水がしみる程度で、痛みはほとんどない)</p>	<p>健康な歯</p> <p>虫歯がなく、表面がツルツルしている状態</p>	
<p>C4</p> <p>虫歯が進行して、歯の神経が死んでしまった状態(痛みは出ないことが多いが、歯根の先に膿が溜まることもある)</p>	<p>C3</p> <p>虫歯が進行して、歯の神経まで達した状態(お湯がしみたり、かなり強い痛みが出ることもある)</p>	<p>C2</p> <p>虫歯による脱灰が象牙質まで進行した状態(冷たいものがしみたり、痛みが出ることもある)</p>

連携クリニック

佐々医院

診療科目/内科、外科、小児科



副院長/佐々 成太郎

大阪市立九条北小学校近くのキララ商店街に面した佐々医院。佐々成太郎副院長ご夫妻とお父様の、医師3人態勢で診療されています。佐々副院長で3代目となる佐々医院は、長年地元の方々の健康を守ってきました。副院長はご自身の携帯番号を公表するなど24時間365日急患の対応をされ、必要であれば機を逃さず中核病院へ紹介し、早期治療を心がけていらっしゃいます。

「心温まる医療の実践」を日々の目標とされている佐々副院長。その穏やかな笑顔から地域の皆さんに愛されておられるのだなと感じました。

〒550-0027 大阪市西区九条3-23-6
TEL:06-6581-2070

医療法人三愛会 中山整形外科

診療科目/整形外科、外科、リウマチ科、リハビリテーション科



院長/中山 明

JR大阪環状線・大阪市営地下鉄中央線弁天町駅から徒歩約5分の場所にある中山整形外科。中山明院長は、整形外科専門医として、リウマチ、スポーツ外傷、骨粗しょう症を専門に診察されています。また、高齢者の方々に訪問リハビリテーション、訪問診療、訪問介護も行い心身機能の維持・回復を図っていらっしゃいます。さらにケアプランセンターを併設し、ご本人やご家族の意向をもとに、要介護の方がご自宅において快適な日常生活を営むことができるよう介護サービス計画作成のサポートも行っています。まさに患者さまお一人おひとりに合った医療・介護両面でのサポートで、地域医療を実践されています。

〒552-0007 大阪市港区弁天4-5-3
TEL:06-6573-9585

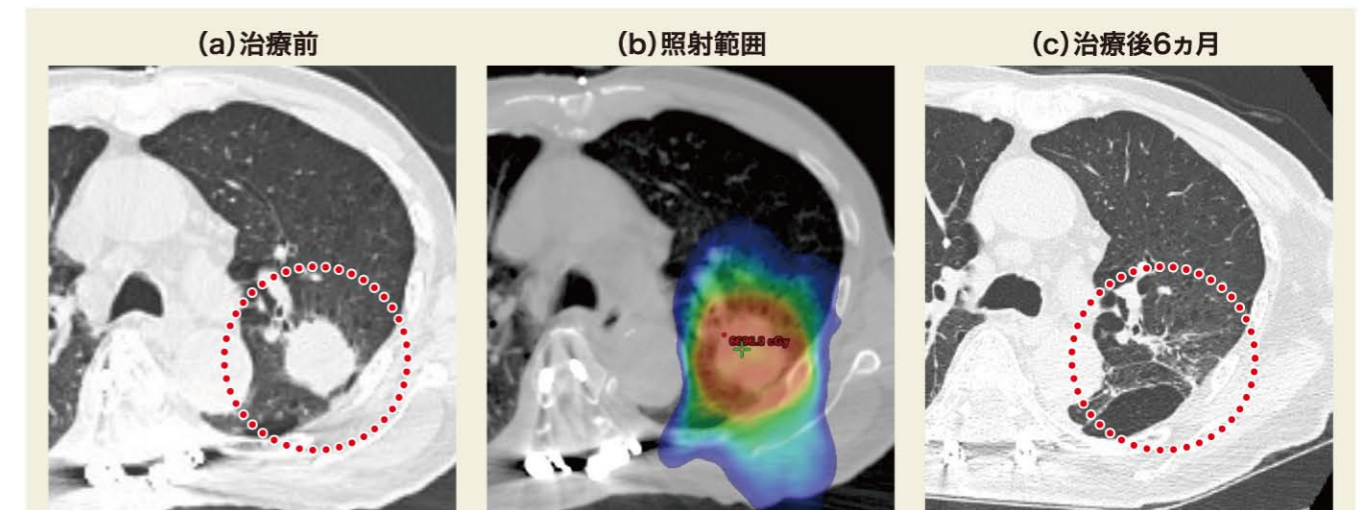
From 高精度放射線治療センター

肺定位照射について

定位照射とは、病巣部に対して様々な方向より放射線をピンポイントに集中させる治療法です。従来の放射線治療と比較して大線量を短期間に照射することができ、手術と同等の高い治療効果が期待できます。肺定位照射は「リンパ節や他臓器に転移がなく、大きさが最大5cm以下の原発性肺がん」もしくは「肺以外に転移のない転移性肺がん」に対して保険治療として実施されています。大きさが3cm以下と小さく、心臓・大血管・食道・気管などから離れた病巣(末梢性病巣)に対しては、1週間程度でほとんど副作用を認めず治療を終了することができます。治療数カ月後に放射線による肺の変化が7割程度の患者さまに認められますが、咳や呼吸困難などの症状が出現することは稀です。

一方、心臓・大血管・食道・気管などの近くにある病巣(中枢性病巣)については、それらの臓器への

影響が強くなるために、定位照射の適応外とされる場合もあります。当センターでは、そのような中枢性病巣や大きさが3cmを超える病巣に対して、新しい治療方法であるVMAT(回転型強度変調放射線治療)を用い、より病巣の形に応じた定位照射を行っています。図の症例では病巣の大きさが4cmあり、さらに病巣の近くに大血管があるため従来の肺定位照射では適応外となる症例ですが、VMATを用いることで安全に治療が行えるようになりました。治療期間は約2週間とやや長くなりますが、当センターでの過去の照射例(約30例)では95%以上の病巣が制御されており、治療を必要とする放射線による肺炎の発症例も1例のみであり、非常に有望な治療法と考えております。肺定位照射は、体への負担が少なく外来で行える安全な治療ですので、当センターでも積極的に実施しています。



VMATを用いた肺定位照射の実例
左上葉の径4cm大の原発性肺がん(a)に対して、定位照射を10回照射で実施(b)。治療後6ヵ月時には、病巣はほぼ消失しており、周囲に肺炎像も認めていません(c)。

My OFF Time

マイ・オフタイム

このコーナーでは、先生方やスタッフのオフタイムについてインタビューします。



研修医
野口 裕介 Yusuke Noguchi

大学時代、剣道部で活躍した、研修医の野口裕介医師。今でも月に1度、学生時代の友人と稽古なされています。「稽古すればするほど、剣道の奥深さを感じます」と語る野口医師に、その魅力についてお話をうかがいました。

決して、体力やスピードだけでは勝てないところです。60〜70代の方でも現役で活躍なさっている方があり、稽古ではそういった先輩方とも対戦するのですが、なかなか思うように試合を運ばせてもらえません。一息を察するだけでも言うのでしょ、こちらが動く前に先手をしかけられてしまいます。試合後、挨拶に行くと「あの時、ここを打とうとしていたんだよ」と全て見破られているのです。やはり集中力が違うのだと思います。

剣道を始めたきっかけは？
高校生まですとサッカーを続けてきたのですが、大学入学を機に新しいスポーツに挑戦したいと、剣道部に入部しました。剣道は小学校の頃、授業で習ったことがあり、多少なりと馴染みがありました。それに、顧問が礼儀作法までしっかり仕込んでくれるという点も大きかったですね。今後、社会に出た時に役立つと思い、入部を決めました。

今後の目標は？
剣道は歳をとっても続けられるスポーツなので、今後もずっと続けていきたいですね。休みの日に稽古で思いっきり汗をかき、声を張り上げるの、良い発散にもなるので。今はまだ3段ですが、今後、5段を目指して稽古を積み上げていきたいと思っています。

実際に始めてみていかがでしたか？
顧問の厳しい指導のもと、稽古稽古の毎日でした。夏休みは1週間ほど合宿があり、朝6時に起きて早朝から稽古。午後後も休憩をはずさず、とにかく一日中稽古に明け暮れました。お陰で、学生最後の年には、西日本の医学系の学生が集まる「西日本医科大学総合体育大会」において、リーグトーナメントで決勝リーグに行くことができました。稽古の成果が実り、仲間と抱き合っ



INFORMATION

■7月25日(土)「ブラック・ジャック セミナー」を開催しました

「ブラック・ジャック セミナー」とは、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカル カンパニーと全国の医療機関で共催されているイベントです。

「将来を担う子ども達に医師の仕事に対する夢と希望を抱いて欲しい」という思いから、社会貢献活動の一環として、2005(平成17)年7月、子ども向けの手術体験として「キッズセミナー」をスタート。2011(平成23)年1月、手塚プロダクションの賛同を得て「ブラック・ジャック セミナー」と名称を改め、現在では開催数100回を超えています。

このイベントは全国各地で開催されており、将来の医師、医療関係者をめざす高校生を対象に、実際の手術室で様々な手術の模擬体験をしてもらっています。当院では今年で4回目、当日の参加者は23名でした。

外科医師や麻酔科医師が中心となり、研修医の方々の協力を得て、高校生の皆さんに手術縫合体験や最新鏡視下手術体験、救命救急体験(気管内挿管・AED)など様々な体験をしていただきました。この体験を通じて将来のグッド・ドクターが生まれることを願います。



セミナーに参加して下さった高校生の皆さん



皆さん真剣に取り組んでいます!

■病院で ほつ とアート

不安な心が一瞬でも癒されたり、明るい気分になれるようなアートに出合えたら・・・
そんなやさやかな想いが実現しました。当院の各所にて素敵な作家さんのアートを展示しています。

期間 2015年9月～2016年8月 (1年間で6名の作家さんを2名ずつご紹介いたします)
展示場所 2F・3F・6F 廊下、7～12F 各階にある休憩所
(展示期間により下記作家の作品が展示されていない場合があります。ご了承ください)

作家からのMESSAGE

大西高広 創作書道家

作品を見て下さる方があたたかい気持ちになっていただけるように、一筆一筆想いを込めて生涯書き続けることが僕の目標です。

はらっばgarden*
(Toshiko Matsumoto*)

今回の展示の画材はアクリルガッシュという水彩の複製です。なんの技術も伴わず、ただ素直に絵具を塗り重ねていく。その心地よさの中にひたすら漂う。よろしかったら一緒に漂いますか?



※院内では展示のみで販売、作品に関するお問い合わせの受け付けはしておりません。お問い合わせはHPをご参照ください。 <http://osusume.net/art/>

ほっ...Time

Happy Recipe

今回のレシピ

大根と豚肉の煮物

栄養科 管理栄養士 石川 真美 Mami Ishikawa



冬に嬉しい、しっかり味の浸みた大根をおいしく!



冬は忘年会、新年会など飲み会の多いシーズン。そんな時期にぴったりの大根料理をご紹介します。

冬が旬の野菜大根は、消化酵素のジアスターゼを豊富に含んでおり、胸焼け、胃酸過多、胃もたれ、二日酔いなどに効果があります。

通常、大根は味を浸み込ませるのに時間がかかりますが、このレシピでは大根を薄く切ることで、失敗なくしっかりと味をつけることができます。また生姜をプラスすることで身体もぽかぽか! 生姜に含まれるショウガオールには血行を促進し、体を温める働きがあります。また生のまま摂取するよりも加熱することでより身体を温める効果が大きくなるといわれています。

最後にお好みでゆずやすだちの皮を添えると後味もさっぱりします。常備菜として多めに作っておき、卵でとじて丼ぶりにしてもおいしいです。主菜としても、副菜としても大活躍の料理です。

【大根と豚肉の煮物】

●材料(4人前) / カロリー: 170kcal(1人前)

大根 500g(約半本)
豚こま切れ 100g
だし汁 半カップ
調味料(酒、みりん、薄口しょうゆ 各大さじ2
砂糖 小さじ2 塩 少々
サラダ油 小さじ2 生姜 30g
ゆず皮、すだち皮の千切りまたはすりおろし 適量

●作り方

- 1 大根は皮をむき、厚さ3mmくらいのいちょう切りにする。豚肉が大きい場合は一口大に切っておく。生姜は皮をむき、薄切りにする。
- 2 フライパンにサラダ油をひき、大根を炒める。全体に油が回りしなりとしたらざるにあげ、水分を切っておく。
- 3 空になったフライパンにだし汁、調味料を入れて火にかける。沸騰したら豚肉、生姜を入れ、ほぐし、アクをとる。豚肉に火が通ったら大根を加え、中火で10分。その後弱火で汁気がなくなるまで炒め煮る。
- 4 器に盛り、ゆずの皮またはすだちの皮を添えれば出来上がり。

おすすめ本

看護部長 大崎 和子

《鈍感力》

昨年死去された渡辺淳一先生の晩年の作品です(2007年2月)。「鈍感」とは、気が効かないとか感じ方が鈍いとか、どちらかというマイナスのイメージです。しかし「鈍感」であることこそが現代を生き抜くカギだと思えるようになりました。

私は、何か失敗したり叱られたり問題が起こった時、夜も眠れないくらい、よくよく考えていました。鈍感よりも敏感というか繊細だったと思います(笑)。しかし、この「鈍感力」を読んで、いい意味での「鈍感力」が必要なのことがわかりました。鈍感力を持っていれば、傷ついてもすぐに立ち直れるし、いろいろなことを言われてもすぐに忘れられます。仕事をしていく上で、そして恋愛にも必要な「鈍感力」! これを会得すれば、ストレスの感じ方が変わってきます。自分を変えたい方も是非読んでみてください。

渡辺淳一著 / 集英社文庫



★ スタッフのお気に入り

遠方からわざわざ食べにくるファン多数!
ラーメン「Antaga「大正」」

オープンから4年、数々の雑誌に取り上げられ、口コミサイトでも高い評価を受けるラーメン店。4種の鶏がらを9時間じっくりと煮込んだ「濃厚鶏麺」(800円税込)は、鶏の旨みが凝縮され、まったりコクのあるラーメンです。さらに「醤油らーめん」と、「和風鶏麺」(各700円税込)の全3種。スープに合わせて麺を変え、小麦や水の配合まで特注するこだわりぶり。麺とスープの相性がよく、3種類全て制覇したくなるおいしさです。

Antaga「大正」
大阪市大正区三軒家東1-2-4
定休日 不定休
営業時間 11:30～15:00
18:30～23:00頃
※麺・スープ売り切れ次第終了



■7月4日(土)、第19回 多根総合病院 開放型病院登録医総会を開催しました

ホテル大阪ベイタワーにて当院登録医の先生方や院内スタッフ合わせて131名に出席いただき開催致しました。下記のような講演も行い、ご出席いただきました登録医の先生方より、当院の新たな取り組みや現状などがとてもよく分かったなどと好評でした。



講演

- 「がん診療地域連携パスについて」 外科部長 小川 稔 医師
- 「多根総合病院における耳鼻咽喉科の現状について」～めまい外来の取り組み～
耳鼻咽喉科部長 角南 貴司子 医師
- 「当院を取り巻く救急医療と救急科の展望」 救急科部長 廣田 哲也 医師
- 「当院救急外来における新しい試み」～米国救急医招聘プログラム2015～
救急科副部長 野口 和男 医師

■7月18日(土)「院内災害訓練」を開催しました

当院は災害拠点病院に指定されており、定期的に災害訓練を行っております。今回の訓練では、近隣施設でイベントの最中に将棋倒しが発生したという想定のもと、限られた時間内に迅速に患者の受け入れ態勢を整えるというテーマで訓練を行いました。

当院DMAT(災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム)隊を中心に、1階の待合スペースやタクシー乗り場に、協力してベッドや救護品を運び出しました。また、この日は風が強く、地面に敷いているカラーシートが風に煽られるアクシデントも発生しましたが、目標時間よりも早く救護態勢の構築をすることができました。これからも地域の安全と医療を守るために、努力してまいります。



災害対策本部



1階待合スペースで救護エリアを展開



災害訓練参加スタッフによる報告会

社会医療法人 きつこう会

- 理念** 愛を原理とし、秩序を基礎とし、進歩を目的とす。
- 方針** 質の高い継続的な全人的医療を展開し、患者様に信頼される病院を目指す。
- 活動目標**
- 1.安全性
医療行為で患者様が害を受けることがあってはならない
 - 2.有効性
患者様に恩恵とならない医療サービスを提供しない
 - 3.患者様中心志向
個々の患者様の意思を尊重し患者様の要望に応える医療を提供する
 - 4.適時性
待ち時間など診療の遅れをなくす
 - 5.効率性
医療におけるあらゆる無駄を排除する
 - 6.公平性
患者様によって医療の質が異なってはならない
これらの目標を、職員、患者様、ご家族が一体となって推進する

ご意見BOX回答

このコーナーでは、皆さまよりいただきましたご意見について回答いたします。

○外来で診察待ちをしていると、後から来た人が先に呼ばれることがあります。
お待ちいただいているのに申し訳ございません。検査の都合や、患者さまの症状によって呼びする順番が前後することがございます。診察全体の高効率化をすすめ、患者さまの待ち時間短縮につなげるための調整ですので、ご理解とご協力をよろしく願いたします。

編集後記



今回の特集は『看護部』。医師はもちろんですが、患者さまとふれあうことが最も多い看護師。多根総合病院では患者さまを中心にした医療を実践する看護部のコンセプトが伝わればうれしいです。2階外来前で11時から行われる待合いセミナーにもぜひ足を運んでみてください。 企画室広報課

多根総合病院

〒550-0025 大阪市西区九条南1-12-21
Tel.06-6581-1071 Fax.06-6581-2520
[受付時間] 平日 8:30～17:00
土曜日 8:30～12:30

